

原 強 プ 第 1 7 号
平成24年10月12日

島 根 県 知 事 溝 口 善 兵 衛 様

中国電力株式会社
取締役副社長
原子力強化プロジェクト長
清 水 希 茂

島根原子力発電所における保守管理の不備等に関する
再発防止対策の進捗状況について（報告）

平成24年10月1日に開催された、第7回原子力安全文化有識者会議の議事概要について、平成22年3月30日付け消防第2738号および平成22年10月19日付け消防第1054号の申し入れに基づき、添付資料のとおりご報告いたします。

添付資料

第7回原子力安全文化有識者会議の議事概要について

以 上

第7回原子力安全文化有識者会議の議事概要について

- 開催日時 平成24年10月1日（月）14時00分～16時40分
- 開催場所 中国電力株式会社島根支社 5階集会室（島根県松江市母衣町115）
- 出席者 〔地元委員〕 浅沼委員，石原委員，亀城委員，曾我部委員，前田委員，三好委員
〔一般委員〕 宇於崎委員，樋口委員，増田委員
※首藤委員は欠席
〔社内委員〕 清水原子力強化プロジェクト長，松井副社長，古林常務

○ 議事概要

1. 出席委員の確認

事務局より参加委員を確認。

2. 開催挨拶（清水）

- ・ 二度と同様の問題を起こしてはならないという強い決意の下，点検不備問題の再発防止対策と信頼回復に取り組んできた。
- ・ 原子力品質マネジメントの充実や安全文化醸成活動の対策も軌道に乗り，社内に浸透・定着してきている。本会議では今年度上期の再発防止対策の実施状況について説明する。
- ・ 本日は，国に提出した2号機の「安全性に関する総合評価(ストレステスト)の一次評価」の概要などについても説明する。
- ・ 本日も忌憚のないご意見・ご提言をいただきたい。

(2) 福島第一原子力発電所事故を踏まえた島根原子力発電所の対応状況について

- ・ 「安全」を地元の方々の「安心」にまで繋げていくには、発電所を実際に見て体感してもらうことが大事。
- ・ 外部電源の供給信頼性確保やテロ対策など従来の想定を超えたレベルまでの対応を検討してほしい。
- ・ 今は全国規模で電気事業に対する関心が高い。よって安全対策等に関する広報活動は、中国電力の供給区域内だけでなく、エリアを越えて取り組んではどうか。また、新聞、テレビなど一般の人が目にする機会の多いメディアを通じた情報発信にも力を入れてほしい。
- ・ 従来、原子力に関心を持っていなかった人たちに対しては、相手の顔が見える情報発信が大事。

4. 閉会あいさつ

清水より、活発な議論に対して感謝の意を述べた。

以上